



### 「おもしろ科学館2017 in ほろのべ 『サイエンス・タイムトラベル』を開催します ～ 今年の夏はみんなでタイムスリップ! ～

経済産業省北海道経済産業局では、「おもしろ科学館2017 in ほろのべ」を開催いたします。

まるで実際に生きているかのように動き回る恐竜の「大迫力パフォーマンスステージ」や「科学実験ショー」、「体験アトラクション」等を多数提供いたします。国内主要4社のエコカーに乗車できる試乗会もあります。

本イベントは、次世代を担う子供達をはじめとする来場者に、エネルギーや科学の不思議について楽しく体験しながら、我が国のエネルギー事情や放射性廃棄物の地層処分に関する試験研究の必要性について、理解を深めてもらうことを目的としています。

#### ○開催概要

【日 時】平成29年7月22日（土）、23日（日）

両日とも9:30～16:00

【場 所】第1会場：幌延町総合体育館

第2会場：ゆめ地層館

【主 催】経済産業省北海道経済産業局、幌延町

【入場料】無料



○詳細は、以下のURLをご覧ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpk/17omosiro/index.htm>

<担当：電力事業課>

### 「発電のしくみやエネルギーのいろいろ体験広場」を 環境広場さっぽろ2017に出展します

資源エネルギー庁及び北海道経済産業局は、「発電のしくみやエネルギーのいろいろ体験広場」と題し、エネルギーミックスに関するパネル展示やエネルギーを学ぶ体験教室等のブースを札幌市の「環境広場さっぽろ2017」に出展します。

#### ○環境広場さっぽろ2017開催概要

【会 期】平成29年8月4日（金）～8月6日（日）

【時 間】10:00～17:00（最終日8月6日（日）のみ16:00まで）

【会 場】アクセスサッポロ（会期中、地下鉄大谷地駅より無料シャトルバス運行）

【入場料】無料

【主 催】環境広場さっぽろ2017実行委員会

（札幌市環境局環境都市推進部環境計画課内）

【後 援】経済産業省北海道経済産業局、

環境省北海道地方環境事務所、

国土交通省北海道運輸局、北海道 他

○詳細は、以下のURLをご覧ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/20170713/index.htm>



<担当：総合エネルギー広報室>

### 引き続き、夏季の省エネルギーの取組へのご協力をお願いします ～ 6月から9月は夏の省エネキャンペーン!! ～

平成29年度の「夏季の省エネルギーの取組について」において、6月から9月において夏季の省エネルギーの取組を促進しています。本取組は、省エネルギーに関する国民運動の展開、産業界等への周知・協力要請及び政府自らの取組について定めたものです。つきましては、無理のない範囲で省エネルギーの取組の実践についてご理解とご協力をお願いいたします。詳細は、以下のURLをご覧ください。

◆平成29年度「夏季の省エネルギーの取組について」を決定しました

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokpw/summer17/index.htm>



<担当：総合エネルギー広報室>

## 南富良野町で「台風と地球温暖化」をテーマとするイベントを開催します～お天気キャスターがお答えします～

経済産業省北海道経済産業局では、地球温暖化対策、CO2排出抑制に取り組んでいます。

昨年、大きな台風被害を受けた南富良野町で開催する「第46回かなやま湖湖水まつり」において、環境省北海道地方環境事務所、南富良野町と連携し、地球温暖化対策、CO2排出抑制等に関する、お天気キャスターの講演、クイズ、パネル展示を行います。

### 第46回かなやま湖湖水まつり

(平成29年7月29日(土)、30日(日) 10:00～)

※併催：新・ご当地グルメグランプリ北海道2017 in 南富良野

### ◆台風と地球温暖化について、お天気キャスターが答えるイベント

【日 時】7月29日(土) 15:00～15:15

【場 所】第46回かなやま湖湖水まつりステージ

(南富良野町東鹿越かなやま湖畔キャンプ場)

【講 師】NHK札幌放送局 気象キャスター 浜崎 慎二 氏

「教えて！お天気キャスター！台風と地球温暖化」をテーマに、気候の変化と地球温暖化の関係などを、一般の方向けに解りやすく説明します。



気象キャスター 浜崎 慎二 氏

### ◆パネル展示・クイズ

【日 時】7月29日(土)、30日(日) 11:00～15:00

【場 所】第46回かなやま湖湖水まつり地球温暖化対策ブース

<パネル展示>

- ・地球温暖化とは
- ・地球温暖化と気候の変化について
- ・J-クレジット制度とは
- ・エネルギーミックスについて

併せて、簡単なクイズ・アンケートを行います。

### ○かなやま湖湖水まつりのカーボン・オフセット

本イベントで排出されるCO2(会場の電気使用量等)は、北海道で創出されたJ-クレジットを活用し、カーボン・オフセット(埋め合わせ)します。

※J-クレジットとは、CO2等の排出削減量を国が認証したもの。カーボン・オフセットは、自ら削減できないCO2を他者の削減量で埋め合わせること。

詳細は、以下のURLをご覧ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokni/20170705/index.htm>

<担当：環境・リサイクル課>



## 平成29年度エネルギー教育モデル校に認定されました

資源エネルギー庁が実施している「エネルギー教育モデル校事業」に、北海道から3校が新たにモデル校に認定されました。

### 【平成29年度新規認定校】

札幌市立上白石小学校、北海道岩見沢農業高等学校、ニセコ町立北海道ニセコ高等学校

### 【平成29年度継続認定校】※全て平成27年度認定校

札幌市立栄町小学校、札幌市立緑丘小学校、北海道教育大学附属札幌小学校、北海道湧別高等学校

### ○エネルギー教育モデル校事業概要

教科(理科、社会、技術・家庭、総合的な学習の時間等)や課外活動等を通じてエネルギーについて幅広く学び、児童・生徒が将来のエネルギーに対する適切な判断と行動をするための基礎を構築することを目的とし、その実践に取り組む学校に対して様々な支援を行う事業です。

エネルギー教育モデル校に認定されると、教育実践に必要な活動費として、講師謝金・旅費や施設見学のためのバス代、教材・実験機器の購入費等の支援が受けられます。(3か年度)

詳細は、以下のURLをご覧ください。

### ◆資源エネルギー庁のウェブサイト

<http://www.enecho.meti.go.jp/category/others/tyousakouhou/kyouikuuhukyu/model/>

### ◆公益財団法人日本科学技術振興財団のウェブサイト

<http://www.energy-modelschool.jp/>

<担当：総合エネルギー広報室>



## 家庭用燃料電池(エネファーム)の導入を支援します

資源エネルギー庁では、家庭用燃料電池システム「エネファーム」の住宅等への導入費用の一部を支援しています。

- ◆対象者：家庭用燃料電池を設置する者又はリース等により家庭用燃料電池を提供する者
- ◆補助対象システム：FCAが指定した機器システム(中古品対象外)
- ◆補助上限額：・PEFC(固体高分子形)：5または11万円  
・SOFC(固体酸化物形)：8または16万円
- ※既築、LPガス対応機、寒冷地仕様の場合は追加補助が可能
- ◆応募締切：平成30年2月16日(金) 17時必着

### 【お問い合わせ先】

(一社)燃料電池普及促進協会「補助金事業センター」

TEL:03-5472-1190

詳細は、以下のURLをご覧ください。

<http://www.fca-enefarm.org/subsidy29/subsidy.html>

<担当：エネルギー対策課>



家庭用燃料電池システム「エネファーム」  
【出典】パナソニック